むくげ通信 320 号 2023. 9. 24

歌・ノレ・노래 １８８

『チントペギ』

山根 俊郎

『チントペギ・진또배기』

この歌は、民謡風の軽快なトロットです。キムハクジン（김학진）作詞・ソンギョル（송결）作曲です。ノリが良いので「全国のど自慢」でも男性出場者が好んで歌っています。どこか民謡『舟歌・뱃노래』に雰囲気が似ています。

チントペギ（진또배기）とは、江原道の方言（サトリ・사투리）でソッテ（솟대）のことです。

村の入り口に建てた竿の上に木製の鳥を置いたものです。

ソッテ　昔の韓国人たちは桓因（神）が天に住んでいるので天に向かって伸びるもの（山と木）は神が行き来するものと信じてきました。

鳥は桓因の使者に思いました。ソッテはてっぺんに鳥が止まっている様子をした柱でした。

それは天と大地とを繋ぐ使者としての鳥の役目を象徴しています。住民たちは大地に人間の生存と繁栄を望む気持ちで村の入口にソッテを立てました。ソッテのある場所は韓国人たちが嬉しい時や悲しい時天に向かって祈る場所でもあります。ソッテ ハヌル（ハヌルは天を意味する）は韓国祖先の魂が生きている所として描かれます。

歌手は？

去年 11 月に私が大邱に行ってソンキボム（손기범）会長が、車を運転して八公山（パルコンサン）の桐華寺（トンファサ）に向かう時に後ろに座ったおばさんたちから「今どんな歌を練習しているか？」と尋ねられた。私は、「チントペギです」と答えたら「その歌を歌ったイチャンウォン（이찬원）は大邱出身ですよ」と自慢しました。

その後ソウルに帰ってＫＢＳのＰＤ金泰成（キムテソン）さんと行ったライブハウスで私がこの歌を歌おうとしたら金泰成さんが「イソンウ（이성우）の歌ですね？」と違う歌手の名前を言いました。

さて誰がオリジナルで歌ったのでしょうか？

原曲は 1990 年夫婦デュオ「モルとタレ」が歌ったが、ヒットしませんでした。

次にトロット歌手のイソンウ（이성우）が 2003 年、2005 年、2008 年に音盤を出しました。2008 年版が国楽楽器を入れてディスコリズムの編曲でヒットしました。しかし、彼は 2018 年に 59 歳で病死します。

2020 年オーディション番組「第１代ミスタートロット」でイチャンウォン（이찬원・24 歳）が歌い大ブレークします。３位（美）に輝く。

2022 年「歌が良い」に故イソンウの息子イスンファン（이승환）が出場してこの歌を歌いました。

日本のカラオケ joysound は 2010 年に歌った女性歌手ユジナ（유지나）版です。506332

私は、この歌がコロナに苦しむ国民に大いに救いになったと思います。

歌詞

ホィヤティア　ホィヤティア　ホィヤティア
ホィヤティア　ホィヤティア
漁村の入り口に立ち　村の平安を願う
チントペギ　チントペギ　チントペギー
鴨三匹がソッテに座り 水火風を防いでくれる
チントペギ　チントペギ　チントペギー
激しい雨風に耐えて海の気まぐれをなだめてくれ
黙って村を守って来た　チントペギ　チントペギ
オホホホホホホホ　ホィヤティア
大漁と豊年を祈って　一年中祈り続ける
チントペギ　チントペギ　チントペギー
チントペギ　(間奏)
ホイヤティア　ホイヤティア　ホイヤティア
ホイヤティア　ティッティ　ティッティ　ティアアアアー
船を浮かべろ　櫓をこげ　荒波が歌うよ　踊るよ
チントペギ　チントペギ　チントペギー
鴨三匹がソッテに座り 水火風を防いでくれる
チントペギ　チントペギ　チントペギー
激しい雨風に耐えて海の気まぐれをなだめてくれ
黙って村を守って来た　チントペギ　チントペギ
オホホホホホホホ　ホィヤティア
風楽を鳴らせ　大漁だ　楽しく踊ろう　豊年だ
チントペギ　チントペギ　チントペギー
チントペギ　オホホホホホホホ　ホィヤティアー